

【学校教育目標】自分の可能性を信じ、新しい時代を心豊かで、たくましくしなやかに生きる生徒の育成

本校生徒の実態 道徳アンケートより

〈肯定的意見が高い項目〉

- ・自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。
- ・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。

〈肯定的意見が低い項目〉

- ・将来の夢や目標を持っている。
- ・道徳の時間に考えたことを生活の中で思い出したこと（生かしたこと）がある。
- ・自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う。

I 道徳教育の推進

「横のつながり」 学校生活の中での生徒同士の心のつながり
「縦のつながり」 家庭と学校・家族同士、地域との関係性の中で育まれるつながり

学校でのつながり

- ・道徳に関連した掲示物などを通して、自己有用感を高めたり、他者理解を深めたりするような風土づくり
- ・学年の枠を越えて交流する機会や、安心して自分の意見を伝え合う雰囲気づくり

なかじま Mind 実践宣言



「な」かまを大切に心「か」んしゃする心「し」ぶんを大切に心「ま」じめに努力する心「自分は何を实践するかを宣言する

さわやかカード



仲間の良いところを見つけ、伝え合う

ピア★サポート



生徒の悩みに対し、生徒が共感しながらアドバイスを贈る

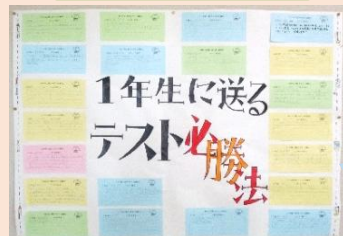
構成的グループエンカウンター



あいさつ運動



家庭学習方法の掲示



生徒の声

自分のしたことがない方法がいっぱいあって、やってみて力が付いたと感じた。解き直しが大切だと思った。

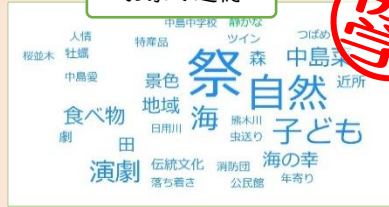
家庭とのつながり

道徳通信



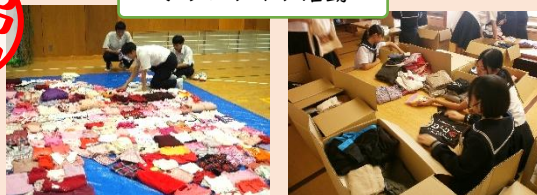
授業内容や生徒のコメントを載せて月1回学年ごとに発行する

お家で道徳



夏休みに、地域の宝について家族で話し合う

ボランティア活動



着なくなった子ども服を難民に届ける

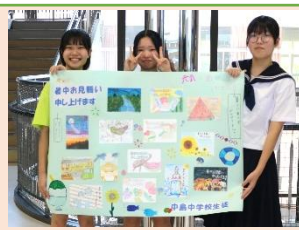
地域とのつながり

出前授業



地域の方から郷土の魅力について学ぶ

介護施設に暑中見舞い



文化委員会が企画している暑中見舞いの絵葉書を贈る

Nクエスト（縦割り班の遠足）



縦割り班で写真を手掛かりに町のスポットを巡る

職場体験学習



将来の生き方について考えを深める

II 道徳科の指導の充実

授業づくり



〔ご指導いただいた先生〕
岐阜聖徳学園大学 山田貞二教授
① 模擬授業、研修会（5月）
② 教材分析と授業づくり（7月）
③ 授業研究（9月）

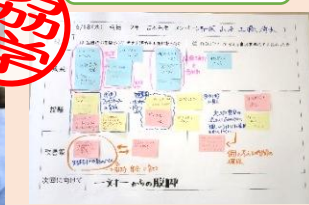
授業力向上

職員室の様子



テーマに迫る「問い」をどのように生徒から引き出すかを検討する

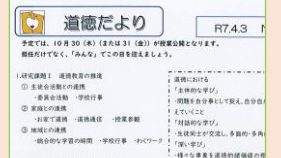
授業整理会で課題を共有



ローテーション道徳



道徳だより発行



授業者の声

今までは指導案どおりに授業を行っていたが、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考えるには生徒に何をどう発問するとよいか、いろいろ自分で考えるようになった。

道徳の授業を考えるのが楽しくなった。問いに対する考えを生徒と一緒に深めようとしているとあつという間に50分間経っている。

授業スタイル

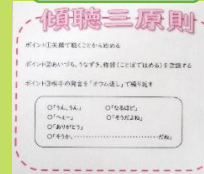
① 教材の内容確認



② 初発の感想交流



傾聴カード



- ① テーマ提示 教材の説明
- ② 初発の感想交流 問いづくり
- ③ 中心発問
- ④ 議論する
- ⑤ 振り返り

コの字型座席



⑤ 視点を決めて振り返り



③④ ICTを活用して議論する



Qワードを使ってみよう！

なんで？ たとえば？ どういうこと？
比べる？ どのくらい？ どのくらい？
どんな？ とも？ も？



ファシリテーターが広げる